

医療機関における地球環境保全への取り組み

今日、皆さんにプレゼンテーションさせていただくのは、ちょっと変わった角度からのものになると思います。与えられているテーマは、グローバルスタンダードの視点から医療を考えるということです。この5月6日に、河北総合病院で国際標準規格である ISO14001 というマネージメントシステムの認証を取得し、現在その運営を行っているということを、皆さんに具体的な事例をもってプレゼンテーションしたいと思います。そして、近い将来できるだけ早く、東京都の心ある有志の病院を募りまして、東京都の病院協会の中でコアづくりをして、地球環境保全への意識を高めて行くべく、リーダーシップをとって行ければと願っています。地球環境保全ということを、医療の立場からどういうふうに関わっていくか、そういうような宣言を出せるところまで、もっていきたいと思っております。

(OHP 1)

私達の河北総合病院は、例えばハウスキーピングや環境整備などには、かなりお金をかけてきた方だと思います。それは医療収益の1.7～1.8%までかけておりました。しかし私達の病院の廃棄物置場が本当に恥ずかしい状態でありました。昨年の4月、このままの生活の仕方でよいのだろうかということで、職員全体に問題を投げかけました。つまり、廃棄物置き場にねずみが出たり、ゴキブリが出たりするような、いわゆる混乱した状態が実は私達の病院で起こっていたのです。中を見ますと、ハウスキーピングのシステムは非常に順調に動いていて、その職員やマネージャー達は一生懸命やってくれているのですが、他の職員は病院の廃棄物の問題を他人事というような形で取り組んでいたということがわかりました。

マネージメントシステムの一つの方法として、我々の廃棄物は具体的に、どこから、どの程度、どのような量が出るのかということを、全ての物を全部調査をして収集していくような目標を作りました。

(OHP 2)

これが4月28日のISOS（ギリシャ神話に出てくるイ



河北総合病院
財団本部事務部長

富田 信也

OHP 1

OHP 2

ソスという神様の名前を取り、ISOからもじった)という我々の環境を課題とする機関誌ですけれども、この機関誌を通じて病院施設全体のゴミの流れを掌握しました。

(OHP 3)

これが、病院施設のゴミの流れのフローチャートであります。見ていただいたらわかりますように、生ゴミが月間9,200kg。紙のゴミが7,500kg、紙おむつが6,200kgというような流れの中に、全ての河北総合病院施設内のゴミ、廃棄物が掌握されたということになります。私達は独自に換算の方法を決めまして、全部重さで捉えるようにしております。

(OHP 4)

そういうようなことから、かっては私達は正確に掌握できずに混乱した医療廃棄物や色々な資源の流れの中に、マネージメントシステムを導入しました。そして、各職場でどういうような物が医療活動の中にインプットされ、そしてそこからどのような環境に影響を与えるような物がアウトプットされてくるのかということ、また直接関係する法律は何かを調べました。OHPは環境マネージメント室が用意したものでありますけれども、各職場に環境プロモーターを作りました。ドクターからナース、コーメディカルのスタッフ約60名余の方々に環境プロモーターの役割を担っていただいて、全員が廃棄物の流れや資源の活用について考える、そのキャンペーンのようなものを、マネージメントシステムの構築の過程で行ったわけです。

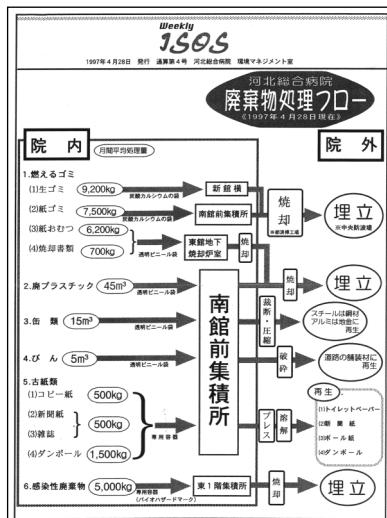
(OHP 5)

これは昨年作ったグラフですが、産業廃棄物が8月9月頃に急にピークになります。これは何だろうということで、業務サポートサービスという部門の人達がこの原因を調べてみた結果、実はペットボトルであるとか、空き缶の量が増えていたことが原因でした。施設を利用する多くの人々が、この季節には清涼飲料水を持ち込んでくるわけですね。そこで、その時期のペットボトルや空き缶の量が廃棄物として非常に高い数字を示しております。

(OHP 6)

これをどうしようかということを考える前に、理解

OHP 3



OHP 4



OHP 5



しなくてはならないのは、私達の病院という場所は、大量消費をして大量廃棄をする、いわゆる消費生活の延長線上の中にあるということです。私達の病院はベッドが315床あるのですが、その300所帯余りの家庭が集まつたというようなことです。その家庭に来客もあるし、また色々な業者さんも出入りします。そういう中から色々な消費物があり、廃棄物が出てくるという、一つの流れを見極めたわけであります。このOHPはよく使われる表でありますが、私達の病院の中は、工場で大量に生産された物を、大量に多品種にわたって使用している。そしてそれを大量に廃棄しているという流れです。このことは自然破壊に繋がっていく。または、その**大量生産**をする前の、たくさんの物を世界中からいっぱい集めてきて、それを工場の中で生産していく過程でも、やはり**大量採取**をして、自然破壊をしていることをここで見たわけであります。

(OHP 7)

環境保全に対する私たちの考えをまとめ、マネージメントシステムを構築して、昨年（1997年）10月1日にこのシステムを動かすということで、理事長から内外に環境方針というものを発表しました。この環境方針は、環境に対する理念を院内の組織内に浸透させるということでも使われていますが、同時に、理念を形骸化しない為に、外に向かって私達の経営の理念、目的を発表していきます。病院に入りする人達、職員をはじめ、皆が環境方針への取り組みを標語にしたワッペンを付けています。これは新しく環境方針を理念に置き換えた内容のものであります、こういう物を患者さんにも、そしてご家族の方にも、内容を手渡していくというようなキャンペーンに入ったわけです。

(OHP 8)

それと同時に、環境マネジメントシステムが、環境だけのことではなく、それぞれの業務の中にもマネジメントのシステムとして定着しつつあります。例えば、このOHPは看護部のナース達が作ったものであります。環境ということに焦点を置いて、自分達の仕事の周辺の業務がどのような物品を使い、またはエネルギーを使って、アウトプットであるサービスを作り出

OHP 6

OHP 7

OHP 8

していくかということを分析したマンガなんですが、実は環境だけではなく、看護サービスの側面を分析することにも、このマネジメントシステムが使われているということになります。

(OHP 9)

これは環境側面抽出の表ですが、これなどはリスクマネジメントの抽出表にも使えるのではないかと思います。

(OHP10)

そういうようなことから、マネージメントの目標設定を、誰でも見える形で院内のキーステーションにある所に掲げ、この目標の達成度の見直しを毎月1回必ず運営会議で行うようにしております。

(OHP11)

これは活動の内容の一つです。夏は全館の冷房を24度から26度に徹底することができて、既に結果が出ているのですが、エネルギー使用量もかなり安定したものが摑めてまいりました。

(OHP12)

これは、在宅ケアセンターの職員が職場でどうようなチェックリストを作っているかという一つのサンプルであります。OHP13も同様です。エアコンであるとかコピーペーパーにまで至っています。OHP14, 15も同じです。こういうようなチェックリストが組織の中に、マネジメントの道具として浸透しているということです。

OHP16は一番新しいのですが、冬は暖房の温度を18度から22度という設定をしまして、患者さんをはじめ出入りをする利用者の方々も、家庭でこのことを実行しましょうというような呼び掛けをしています。

以上のような環境保全のコアになる活動を、東京都の病院協会の中でも、仲間を募って始めてまいりたいと思ってあります。

こういうようにグローバルスタンダードという視点から、ISO14001は世代を超えて追求する理念というものを組織全体に浸透させていくときの、非常に重要な道具になるという一例を皆さんにご紹介し、そして是非皆さんも、そういう道具の活用を医療の最前線においてなされてはいかがかと提案させていただきたいと

OHP 9

OHP10

The image shows the front cover of a Japanese magazine titled "Weekly SOS". The title is prominently displayed in large, stylized letters at the top. Below the title, there's a subtitle "環境目的と環境方針" (Environmental Purpose and Environmental Policy). The cover features several columns of text in Japanese, each containing numbered points or lists related to environmental topics. There are also some small diagrams and icons. The overall design is clean and professional, typical of a corporate or educational publication.

OHP11

【環境目標】

- 環境問題に対する認識、地球温暖化に対する取り組みによる社会貢献度
- エネルギー効率の向上による省エネルギー意識
- エネルギー効率の向上による省エネルギー意識
- エネルギー効率の向上による省エネルギー意識
- エネルギー効率の向上による省エネルギー意識

夏の冷房は
24-26
度に設定を!

毎日蒸し暑い日々が続きますが、環境目的の一つ具体的な身近な行動目標として、施設の冷房の扱い方を見直していただけます。当院の冷房の温度設定は24度から26度までの間に設定されています。この温度設定を動かさないようにするために協力いただければ幸いです。冷房中の空などの開閉にはエコエネルギーの視点からご配慮をお願いいたします。

あなたかくやさしく
人にも 地球にも

**冷房の
温度設定に
ついて**

**Weekly
ISO Special**
刊行日：毎週木曜日
発行部数：月刊
編集部：ソリューションズ・マネジメント・センター
TEL: 03-3338-2121



河井内科医院

思います。

それでは理事長の方からメッセージをお願いします。

OHP12

OHP13

OHP14

● 具体的作業推進等の
フローチャート図 ●

```

graph TD
    A[ウィークリーイソス回観チェック表] --> B[環境目標への具体的行動時間プログラム]
    B --> C[電源チェック表]
    B --> D[温室・エアコン確認表]
    C --> E[ペーパー・タオル使用確認表]
    C --> F[コピーユ用紙使用枚数チェック表]
    C --> G[洗浄室確認表]
    C --> H[ゴミ分別点検表]
    D --> I[チェック表、確認表にもとづき、スタンプを捺す！]
  
```

電源チェック表

温室・エアコン確認表

環境目標への具体的行動時間プログラム

(2020年度実施目標) 延長目標実現度合(%)

環境目標	実現度合	達成月
資源循環	85%	1月(2月)
資源循環	85%	3月(4月)
資源循環	85%	5月(6月)
資源循環	85%	7月(8月)
資源循環	85%	9月(10月)
資源循環	85%	11月(12月)

チェック表、確認表にもとづき、スタンプを捺す！

ペーパー・タオル使用確認表

コピーユ用紙使用枚数チェック表

洗浄室確認表

ゴミ分別点検表

● 各チェック表の紹介 ●		Weekly ISO9001		カーボン・マイズ The Week ISO9001, 9月1日(木)~10月31日(土)															
X ← そのままお書き下さい。○でOKです。 ある、ない、どちらかでOKです。		ISO9001		ISO9001規格一覧 ISO9001規格一覧 ISO9001規格一覧 ISO9001規格一覧															
● インソ回数チェック表 ●		● 室温・エアコン確認表 ●																	
Weekly ISO9001		室温・エアコンチェック表																	
各回数は該当人でチェック して下さい。		(9月 1日 ～ 10月 31日)		温度設定 窓開け 下限															
日付	サイン	日付	サイン	目標	現在														
9月1日	(○)	9月1日		26度	26度														
9月2日	(○)	9月2日		26度	26度														
9月3日	(○)	9月3日		26度	26度														
9月4日	(○)	9月4日		26度	26度														
9月5日	(○)	9月5日		26度	26度														
9月6日	(○)	9月6日		26度	26度														
9月7日	(○)	9月7日		26度	26度														
9月8日	(○)	9月8日		26度	26度														
9月9日	(○)	9月9日		26度	26度														
9月10日	(○)	9月10日		26度	26度														
9月11日	(○)	9月11日		26度	26度														
9月12日	(○)	9月12日		26度	26度														
9月13日	(○)	9月13日		26度	26度														
9月14日	(○)	9月14日		26度	26度														
9月15日	(○)	9月15日		26度	26度														
9月16日	(○)	9月16日		26度	26度														
9月17日	(○)	9月17日		26度	26度														
9月18日	(○)	9月18日		26度	26度														
9月19日	(○)	9月19日		26度	26度														
9月20日	(○)	9月20日		26度	26度														
9月21日	(○)	9月21日		26度	26度														
9月22日	(○)	9月22日		26度	26度														
9月23日	(○)	9月23日		26度	26度														
9月24日	(○)	9月24日		26度	26度														
9月25日	(○)	9月25日		26度	26度														
9月26日	(○)	9月26日		26度	26度														
9月27日	(○)	9月27日		26度	26度														
9月28日	(○)	9月28日		26度	26度														
9月29日	(○)	9月29日		26度	26度														
9月30日	(○)	9月30日		26度	26度														
9月31日	(○)	9月31日		26度	26度														
● 電源チェック表 ●		電源チェック表																	
9月1日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	(3)	14	(15)	16		
電源		電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源	電源		
確認		確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認		
備考		備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考		
● ペーパータオル使用確認表 ●		ペーパータオルは1人1回1枚!! 個包装!!																	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月												
1日																			
2日																			
3日																			
4日																			
※ペーパータオルを入れた人は個包装を記入して下さい																			

OHP15

OHP16

今、ゴミとかエネルギーを中心にお話しをしましたけれども、ここで基本に戻っていただきたいのですが、環境問題というのは科学技術だとか、あるいはビジネスという問題ではありません。これは哲学と教育とコミュニケーションの問題であります。どういう哲学を地球に対して皆さんのが持つかということであります。

それからISOという言葉が出てきましたけれども、ISOというのは元々製造業が製造する製品に対して作った国際基準でありますけれども、最近有名なのは、マネージメントシステムの国際基準です。この地球環境の問題でマネージメントシステムが出来ています。

何故我々が取り上げたかというと、根本的な問題であります、まず、ここにおられる皆さん、自分は地球環境問題には関係ないと言える方は一人もいません。ですから全ての人々に共通の問題であるということ。それから、マネージメントシステムですから、組織を運営していく中で、全員が共通の課題を持って一人一人が自分で取り組むということが非常に役に立つということ。最後に一番重要なことでありますけれども、医療というのは人が生きること死ぬことに直接関わる仕事であります。地球環境問題というのは人が存在すること、まさに地球環境問題であるということから我々は取り組んでいるということで、是非皆さんも一人一人の立場で、あるいは組織という立場で、取り組んでいただきたいということをお願いいたします。



東京都病院協会副会長

河北 博文